

2021年3月30日  
一般社団法人日本車いすテニス協会

## JWTA 中長期計画（素案）について

この度、一般社団法人日本車いすテニス協会（以下、JWTA）では、東京パラリンピック大会以降においても、現在のムーブメントをより高め、協会の理念に沿った活動をより活力を持って進めていく目的で、活動の骨格となる中長期計画を定めました。これらの内容については活動を進めていく過程で適宜見直すことで実効性を高め、選手ファーストの目線を第一に活動を展開して参る所存です。

ビジョン： ～ 楽しさ・奥深さ・スピード・パワー、車いすテニスの魅力を世界に届けたい ～

車いすテニストーナメントや講習会開催等を通じて、車いすテニスの普及・発展のために活動しています。年齢や身体的特長に関らず障がいのあるすべての人が、楽しく、自由に、のびやかに、各々の目的に応じて車いすテニスを愉しめるよう、ハード・ソフト両面での環境整備を目指します。また、車いすテニスを通じて、障がいのある方の社会参加・社会貢献への意欲を高め、垣根のない共生社会づくりに努めます。

上記ビジョンの達成に向けて、以下の活動を展開して参ります。

（活動1）東京パラリンピック大会の後も世界強豪国としての日本車いすテニスの発展に向け、以下の取り組みを通じて選手強化・発掘、事務局機能の維持・強化に努めます。

- ITF 大会、国内大会等の開催や講習会を通じた車いすテニスに触れる機会の拡充
- JPC・JSC・JTA 等、関連団体と連携した選手強化活動の継続
- 車いすテニスプレーヤーの新規増加を企図したジュニア選手の育成、新規発掘活動の強化・継続
- 選手強化・育成体制の維持のため、コーチ・トレーナーの発掘・育成活動の強化・継続
- より選手目線での活動を実現するための事務局機能のあり方についての検討の継続
- 地域との繋がりを一層深め、お互いの活動を高めあえるように、エリア間でのコミュニケーションの深化

（活動2）東京パラリンピック大会以降も強豪国ニッポンを支えるための各種リソースの確保に努めます。

- 東京パラリンピック大会後の環境変化に柔軟に対応し、選手サポート体制の維持・強化をはじめ、事務局機能を含めた各種リソースの確保について確実なものとする。

（活動3）一般社団法人として自律的経営が可能となるべく財務面の強化に努めます。

- 東京パラリンピック大会後の環境変化を受け止め、財務面で自律的な協会運営を可能とするべく、スポンサー獲得に向けた体制を整備・強化します。
- スポンサー獲得に向け、JWTA の活動について社会の眼により触れる機会を増やし、スポンサーからの支援を受けやすくする方策について検討を進めます。